

学園だより

学校法人 群馬パース学園



学校法人 群馬パース学園
〒377-0702
吾妻郡高山村中山6859-251
TEL 0279-63-3366(代)
FAX 0279-63-3477



「群馬パース大学」誕生

理事長
樋口 建介



平成16年11月30日、学校法人群馬パース学園「群馬パース大学」の認可書を文部科学大臣中山成彬氏より戴きました。

群馬パース大学誕生は、昭和52年4月に社会福祉法人ほたか会特別養護老人ホーム「川場春光園」、昭和53年6月、医療法人社団ほたか会「ほたか病院」を開設し、その他、在宅介護支援事業や介護福祉士養成校「ほたか保健福祉専門学校」設立など、次代の医療を担う人材を育てることを目標とした私の長年の夢でありました。

こうして、二十五年間の時を越えて今、夢が現実のものとなりました。今までたくさんの愛と驚きと感動そして忍耐という時間を戴いてきたような気がします。このような体験が出来たのは、なんと戸照子先生との出会いからです。戸照子先生は、常日頃自分自身の謙虚さと相手に対する思いやりを持つ大切さを教えます。その結果、多くの人達から種々な話しを聞くことが出来ました。この声は福祉や医療に通じ、しかも専門職にとって最も重要で必要なことです。

もちろん、この教えは私の夢の原点でもあり、群馬パース大学の出発点にもなります。具体的には、医療技術の高度化や専門性に対応できる専門職を育成するだけでなく、福祉・医療・看護

の現場で利用者の側に立って行動できる人間性を養うこと、また社会人として、必要な思考力や教育を身に付けさせ、さまざまな角度から人への理解を深める人間、そして国際社会においてグローバルな保健医療に貢献できる人材育成へと継がるものと信じております。

さらに群馬パース大学の存在意義は、いかに臨床の現場でその教育が生かされるかによって価値が認められると考えています。学術論文が机上のものでしかなかく、仮に現場で何の役にも立たないものであったとしたら、それは教員の自己満足にしか過ぎません。看護・医療系の大学の研究テーマは、現場に数限りなく存在しています。臨床現場で問題に直面すれば、その問題を解決するため大学との連携を計り共同研究の場を提供し、さらに、再び大学に戻って研究したいと希望する学生に対して積極的に門戸を開放するシステムを導入し、循環・生涯学習の場も提供していきたいと考えています。

このような中から群馬パース大学の教壇に立つ人材が生まれることを新たに夢見たいと思っと思っています。



なずな

振り返って…群馬パース大学までの道

—平成17年4月開学—

平成10年4月、群馬パース看護短期大学は、入学定員八十名の単科大学として、吾妻郡高山村に開学しました。日本で唯一、村が大学の所在地となりました。看護師を目指す、第一期生八十八名が入学した当時、峠の頂上にある大学は、学生寮二棟「あかね寮」「のぞみ寮」と大学の建物があるだけでした。新聞配達区域外、携帯電話の電波は届かない、コンビニもない、生活するには、あまりにも何も無いところでした。

看護学科三年生、二百四十名が在籍するようになった平成十三年四月には、地域看護学専攻科二十五名の入学者を迎え、すでに三回生を送り出しました。専攻科を持つことよって、高山村をはじめ、利根郡・吾妻郡での実習を通してより地域との連携が密になりました。平成14年には、地域の要請もあり、理学療法学科を増学科し、校舎も増築し、学生寮も七棟になりました。

この年、群馬パース学園短期大学と改名し、その完成年度を迎えた平成16年度には四百名を超える学生が、専門職への道をめざしています。

そして、短期大学開学時から準備してきた



「群馬パース大学」が、平成17年4月から動きはじめます。この大学の存在意義として地域で活躍できる専門職の養成をかかげ、大学の学部名は「保健科学部」としました。科学とは全ての学問の共通基盤であるとし、群馬パース大学が育成する看護師・保健師・理学療法士に求められる、大学人としての教養、専門職としての質的充実を目指す意味を込めています。

さらに、高崎校舎の取得により、教養課程は都市部で、専門性を高める専門課程は高山で授業をすることが可能になりました。

何もなかった高山校舎周辺にも、レストランができ、コンビニもでき、上毛高原駅までの道路も整備されました。もちろん携帯電話の電波も届きます。峠の頂上の大学は、大学の頂点をめざして、平成17年4月、新たな第一歩を踏み出そうとしています。

16文科高第612号

学校法人 群馬パース学園

学校法人寄附行為変更認可書

平成16年4月30日付で申請のあった寄附行為の変更も、私立学則第4条第1項の規定によって認可します。

平成16年11月30日

文部科学大臣 中山 成彬

16文科高第617号

学校法人群馬パース学園

平成16年8月30日付で申請のあった群馬パース大学保健科学部看護学科及び理学療法学科については、平成17年4月1日付けをもって保健師助産師管理師法第19条第1号、第21条第1号及び理学療法士及び作業療法士法第11条第1号に定める学校として指定します。

平成16年11月30日

文部科学大臣 中山 成彬

16文科高第183号

学校法人 群馬パース学園

平成16年6月30日付で申請のあった群馬パース大学の設置も、下記のように認可します。ついては、換印、改題、有員編制等に關する形式は、学校法の附則に準じてください。

平成16年11月30日

文部科学大臣 中山 成彬

1 名 称 群馬パース大学

2 校 舎 群馬県吾妻郡高山村大字中山666番地2511(1号棟の一部及び2号棟6・4号棟)群馬県高崎市の群馬パース5-4(1号棟及び2号棟の一部)

3 学科 専攻及び学定変更	入学定員	収容定員
保健科学部	人	人
看護学科	70	200
理学療法学科	50	200

4 設置年数 4年

5 設置年次 第1年次

6 開校時期 平成17年4月1日

高山村 割田良次村長

特別公開講座

(平成16年10月28日)

10月28日(木)午後6時から約一時間十五分におたつて、本学体育館にて、高山村割田村長による「高山村の村づくり・人づくり」の講演があった。学生・教職員はほぼ全員、また若干のほたか会職員の参加を得て和やかに進められた。

この中で村長は高山村の地域づくりの基本的理念から話を始め、地域の人々の健康・福祉の増進、行政が常に住民側にいること、和やかな人間関係が保たれていることが必要であることを強調された。山村過疎地の高山村の財政は年々厳しくなりつつあるが、それなりに工夫をして、村民が楽しく、和やかに、活気のある村づくりをしていることを具体的に話された。

この日の講演謝礼は、新潟中越地震の義援金として寄付された。



▲ 高山村の割田村長

マギル大学 看護学部 学部長

フレンチ教授をお迎えして

(平成16年10月4日)

10月4日(月)マギル大学看護学部のフレンチ教授とアルナート助教授が、群馬バス学園の招待により来校した。マギル大学はカナダのモントリオール市にあり、約二百年の歴史を持ち六千名程度の学生が学ぶ名門校である。

本学の看護学生二百五十名と教職員に、フレンチ教授は「マギル看護モデル」の講演で「病気の患者だけでなく家族や地域と共に看護を行う姿勢が求められている。」と話され、大学の教育方針が、教



▲ マギル大学のフレンチ教授

職員及び関連施設において徹底されることの大切さを強調された。アルナート助教授は「テレビ電話による高齢者の在宅ケアシステム」について解説された。学生も教員も興味深く拝聴しただけでなく、質問や意見の交換があり有意義であった。

5日には、お二人とも老人看護学が専門なので、本学学生の老年看護学実習施設であるほたか病院と関連施設へ案内した。



▲ 会場の様子

本学 内藤和美教授

流星祭公開講座

(平成16年11月6日)

流星祭第一日目の11月6日(土)午後1時30分より一時間半、本学大講義室にて、本学看護学科内藤和美教授による講演が行われた。

講演のタイトルは「ハラスメントということー職場で・学校でー」であった。セクシャル・ハラスメントという言葉は誰でも聞いたことがあるかと思われるが、この概念の歴史から始まって、アメリカにおける、また、日本における法的的立場付けの違い、各省庁での解釈の相違など、裁判事例も加えて詳しく説明された。セクシャル・ハラスメントには二重の不利、権利侵害、すなわち、人格権・労働権・教育を受ける権利の侵害があり、加害者個人の責任にとどまらず、使用者責任も問われる問題であることも学んだ。



▲ 本学看護学科の内藤教授

オープンキャンパスに134名参加

平成17年4月、群馬パース大学

開学に向けて一人でも多くの受験生に本学を知っていただくためにオープンキャンパス三回、キャンパスツアー二回、受験相談会二回を実施しました。受験生が志望校を選ぶのに他人まかせにしたり、イメージだけでなんとなく決めるのではなく、実際に来て、見て、聞いて、自分自身で確認して納得できるキャンパス情報を提供できればと考えています。

8月22日(日)に実施されたオープンキャンパスには、総勢百三十四名の学生及び保護者の方々が参



▲ ベッドメイキングの実習(看護学科)

加しました。

県内の高校生が大半でありましたが、東京都内、神奈川県、埼玉県、栃木県、茨城県、新潟県からも多数の学生の参加がありました。

対応する大学側も、高木看護学科長以下教職員二十名の他、在学生十名の協力を得て万全の体制で臨みました。特に、今回の目玉である体験実習においては、看護学科はベッドメイキング、理学療法学科は各種計測機器を使って、専攻科が沐浴人形を使つての実習に分かれて実施、担当教員の熱心な指導に対し真剣に取り組む姿が印象



▲ 個別相談



に残っています。

また、ユニホーム姿も凛々しい在学生が各種実習室等に待機して、授業内容の他、学生生活の全般にわたつて忌憚のない意見交換や質問に応じて、家庭的な雰囲気が出ていました。自由時間には、学生食堂で昼食を無料で体験し、大学ならではの味が出ている美味しく栄養管理された献立に満足していました。最後に学生寮を見学し、オープンキャンパスを終了しました。

最後の受験相談会を平成17年1月22日(土)13時~16時、高崎キャンパスで予定しています。

高齢者体力テスト 理学療法学科

11月20・21・27日の三日間、本

学体育館にて、高山村在住高齢者を対象に、理学療法の研究活動の一環として体力テストを実施しました。合計七十名程度の方々に参加いただき、歩行やバランスといった運動テストと、日常生活の内容等についての質問調査を行いました。理学療法学科の1~3年生と群馬大学の学生が計測者・調査者を担当し、テスト終了後は参加された高齢者の方々一人一人に結果の解説をさせていただきました。参加者にとっては健康維持に対する一つの目安になり、また高山村

在住の方々も本学学生が触れあう有意義な機会であったと思います。今後も引き続きこのような機会を設けていきたいと考えております。

今回の体力テスト実施にあたり、ご協力下さった高山村老人クラブの各会長様、高山村社会福祉協議会の桑原様、その他本件に携わつてご協力下さった皆様感謝申し上げます。



地域に密着した教育を目指して

— 教育のフィールドとして欠かせない高山村 —

地域看護学専攻科

地域看護学専攻科が設置されて四年が過ぎようとしています。保健師の教育には地域との密接な関係が欠かせません。一年間の教育は、家庭訪問実習に始まり、地域の健康問題を見つけ、その対策を考える地区診断、さらに、中学校生徒、老人クラブ、婦人会等の皆様への健康教育の実習、調査研究と、保健師としての基礎教育は地域の人々のかかわりがあって成り立っています。しかし、学生のための学習のみが目的ではなく、

実習を通して少しでも教育の成果を地域へ還元できることを教育の姿勢として努力しています。学科が設置されて以来、村長以下役場の方々はもちろんのこと、地域の方々の絶大な協力が得られたことに感謝しています。来年から大学として発足しますが、地域看護学専攻科は三年間は存続します。また大学になつても地域看護学の教育には、地域との関わりが必須です。地域に開かれた大学としての努力をしていきたいと思つています。

平成16年度 理事会決定事項

第25回 平成16年5月24日(木)

本学役員室において理事9名中7名の出席により開催された。第一号議案 大学の近況報告、第六号議案まで審議されたものである。

近況報告として、大学設置申請進捗状況又平成16年度臨地実習の実施について

看護学科実習先 ほたか病院414名を始め、沼田病院414名、

前橋赤十字病院40名、前橋保健福祉事務所50名、総計17ヶ所、1507名。

地域看護学専攻科実習先 中之条保健センター20名を始め、草津町保健センター25名、吾妻町保健センター20名、沼田保健福祉事務所40名、総計21ヶ所、360名。

理学療法学科実習先 筑波記念病院40名を始め、こすもすクリニック20名、野田病院80名、総計108ヶ所、3500名。以上実習先等が報告された。

第三号議案 平成15年度決算報告がされ、監事の監査報告を受け承認された。

第四号議案 群馬パース大学学則について 理事長の建学精神が反映された前文作成、学則全文の説明がありました承された。

第五号議案 学校法人群馬パース学園寄付行為の一部改正について 平成17年4月大学開学に伴い、学長を大学長、評議員数20名から22名の一部改正が説明され承認された。第六号議案 受配者指定寄付金納入状況報告 寄付者、金額等が報告された。

第26回 平成16年9月30日(木)

本学役員室において理事9名中6名の出席により開催された。

第一号議案 大学の近況報告より六号議案まで審議されたもので

ある。近況報告においては、大学設置申請進捗状況・面接審査及び実地調査を受けたことの報告。

第五号議案 学校法人群馬パース学園寄付行為の変更、私立学校法一部改正等による寄付行為変更を説明承認。

第六号議案 群馬パース大学(認可申請中)設立記念式典についてメトロポリタン高崎において養老孟氏の講演等を行い開催するものである。



▲ 学校法人群馬パース学園 新役員(平成16年5月24日)

卒業生の 就職先一覧

県内を始め、東京、埼玉遠くは北海道まで全国19都道府県で群馬パース学園を巣立った仲間が頑張っております。

東京都 29名

順天堂大医学部付属順天堂医院 11名

杏林大医学部付属病院 4名

東京慈恵会医科大付属病院 4名

東邦大医学部付属大森病院 2名

昭和医大医学部付属病院 2名

東京医科大付属病院 2名

日本医科大付属病院 1名

国立がんセンター 1名

都立多摩老人医療センター 1名

武蔵村山市役所 1名

神奈川県 9名

東海大医学部付属病院 4名

昭和医大医学部付属病院 4名

聖テレジア病院 2名

横浜市港北区保健センター 1名

南足柄市役所 1名

千葉県 11名

東京慈恵会医科大付属柏病院 2名

順天堂大医学部付属浦安病院 2名

千葉大医学部付属病院 2名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

千葉大医学部付属病院 1名

第15回
群馬県私立大学スポーツ大会
(H16.10.5)

女子バレーボールが準優勝!
また男子フットサルも優勝・連覇! さすがです。

おめでとう!!



初めての
クリスマスツリー

今年初めて、ロビーにツリーが飾られました。



流星祭

(H16.11.6~7)



編集後記

今年は自然が人間に何かを警告したような一年でした。日本だけでなく、世界中で自然が猛威を奮いました。台風、火山の噴火、地震…被災地では本当に大変で、人ごとと思えず心が痛みました。また各地で熊が出没し、多くの人が被害にあったようです。人と自然が上手に共生できるといいですね。

皆様からのご意見・ご感想お待ちしております。

〒377-0702
群馬県吾妻郡高山村中山6859-251
TEL 0279-63-3366(代)
FAX 0279-63-3477
URL <http://www.paz.ac.jp/>
E-mail paz@paz.ac.jp

新潟県中越地震被災地に対し、10月27日に高山村の緊急車両を借用し、救援物資を十日町市役所と十日町総合高校に届けて来ました。
飲料水、アルファ米、りんご、貼るカイロ、マスク等であり、一日も早く復興されることを願っております。



新潟県中越地震
被災地に救援物資

…被災地に救援物資…